

事務事業評価シート

事務事業コード	017400	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光活動事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	観光活動事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-01

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県外のメディア、エージェント及び観光客等
意図 (どのような状態 にするために)	本市を積極的にPRし、観光客の増加を図る。
手段 (どうするのか)	マスコミキャラバン及びイベントキャラバンを実施するとともに、県外旅行エージェントと折衝を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	①コンベンション誘致活動 ②姫路市・岡山市との連携	
	年度別実績	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②姫路岡山鳥取周遊観光パンフレットの更新	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②三市の歴史情報を雑誌に掲載 鳥取県立博物館でのパネル展示	①鳥取県コンベンション誘致説明会への参画 ②事業全体が延期			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,959	2,942	2,273	0	0	
	直接経費 A	1,515	1,478	824	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,515	1,478	824	0	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	コンベンション誘致活動の実施	回	目標	1	1	1	1	1	
				実績	1	1	1	0	0	
	(指標の説明)									
	2	姫路市・岡山市と連携したPR活動の実施	回	目標	3	3	3	3	3	
				実績	3	3	0	0	0	
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光政策係 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 コンベンション誘致活動 2 HOTトライアングル関連事業 <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鳥取県コンベンション誘致説明会でPR活動を実施 2 姫路市・岡山市と連携したHOTトライアングルPR活動を実施 <p>【今後の課題・方向性】 関係団体や交流自治体との連携により、今後も観光PRとコンベンション誘致活動を展開する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	コンベンション誘致活動の実施	100%	100%	100%		
	2	姫路市・岡山市と連携したPR活動の実施	100%	100%			
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	30年度の幹事市(岡山市)の都合により、HOTトライアングル事業全体が延期したため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	30年度の幹事市(岡山市)の都合により、HOTトライアングル事業全体が延期したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	関係団体と情報共有し、必要に応じ手段の改善を講じながら事業を推進する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	017500	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	「恋人の聖地／白兔海岸」推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
施策の目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	「恋人の聖地／白兔海岸」推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-18

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	観光客、市民及び各メディア・エージェント
意図 (どのような状態にするために)	白兔海岸を積極的にPRし、観光客の増加を図る。
手段 (どうするのか)	メディアへの露出機会を増やすとともに、観光客や市民にPRする。特に、外国人観光客誘客のための海外プロモーションでは積極的に発信を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画	①白兔まつり開催支援 ②白兔海岸周辺景観維持 ③「恋人の聖地」全国活動への参画
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,394	1,404	1,396	0	0	
	直接経費 A	672	672	672	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	672	672	672	0	0	
人件費 B	722	732	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	白兔海岸周辺観光客入込数	千人	目標	680
			実績	634	605	597	0	0
	(指標の説明) H31より実績に合わせ、H30年度目標値を基準に下方修正							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P142（経045）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域の新たな魅力づくりと情報発信を図ること等を目的として、NPO法人地域活性化センターが全国展開している「恋人の聖地」に白兔海岸が選定されたことに伴い同法人に対し活動負担金を拠出する。 白兔周辺の景観形成を図る。 白兔まつりのイベント支援を行い、市民及び県外からの誘客を図る。 (白兔まつり事業補助金 交付先：白兔観光協会) <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 「恋人の聖地」活動に参画した情報発信の実施 地元観光協会と連携し景観の維持管理を実施 地元観光協会の実施するイベントを支援 <p>【今後の課題・方向性】 「道の駅神話の里白うさぎ」が国土交通省の重点道の駅に指定されており、道の駅と連携し誘客強化を図っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	白兔海岸周辺観光客入込数	93%	88%	87%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	地元観光協会との連携により、計画どおり事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>「道の駅神話の里白うさぎ」が国土交通省の重点道の駅に指定されており、道の駅と連携し誘客強化を図っていく。</p>				

事務事業評価シート

事務事業コード	017600	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	山陰海岸ジオパーク事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	301万人	326万人	運営方法	直営	
	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計	
	0	0	予算事業コード	01-06-01-03-30-01	
予算	予算事業名	山陰海岸ジオパーク事業費			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取砂丘、白兔海岸などのジオサイトに訪れていただき、貴重な地質遺産とそれらがもたらす多彩な自然を背景にした文化や歴史に見て触れて楽しみながら、教育、観光振興、産業振興などに活かし地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	保護・保全、教育、産業振興、観光振興、情報収集・発信に関する各プロジェクトを推進する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
	年度別実績	①ジオパークの普及啓発 ・教育、調査研究に関する支援及びガイド研修の実施 ・散策モデルコース看板の設置 ・各種負担金等	①ジオパークの普及啓発 ・教育、研究に関する支援及びガイド研修の実施 ・普及看板等の設置 ・各種負担金等 ②2年間の条件付き再認定とされた	①ジオパークの普及啓発 ②世界ジオパークネットワーク(GGN)の再認定	①ジオパークの普及啓発 ②世界ジオパークネットワーク(GGN)の再認定	①ジオパークの普及啓発
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	24,211	46,779	30,909	0	0
	直接経費 A	24,211	37,478	23,666	0	0
	国・県	4,161	6,370	4,360	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	15,802	26,440	12,284	0	0
一般財源	4,248	4,668	7,022	0	0	
人件費 B	0	9,301	7,243	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]校外学習支援・現地研修参加者	人	目標	8000
			実績	11627	4772	7540	0	0
	(指標の説明) 大人から子どもまでの鳥取市民を対象とした出前講座及び現地体験学習の実施支援。基準値は平成30年度							
2	[KPI]ガイド研修会の参加者人数	人	目標	0	0	40	50	50
			実績	0	29	35	0	0
	(指標の説明) H30追加指標 基準値は平成29年度の実績							
3	[KPI]鳥取砂丘ビジターセンター利用者数	人	目標	0	0	100000	400000	400000
			実績	0	0	97331	0	0
	(指標の説明) H30追加指標 基準値は平成28年度の実績							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光・ジオパーク推進課 0857-30-8293</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P152（経066）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育・調査研究に関する支援及びガイド研修の実施 2 散策モデルコース看板の設置 3 各種負担金等（山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金、山陰海岸ジオウォーク負担金、山陰海岸ジオパークトレイル協議会負担金等） <p>【事業の成果】 ガイドの交流や研修を行うことで、学術的な知識を深めたり、ガイドスキルの向上を図った。また、世界ジオパークネットワーク（GGN）再審査では再認定された。</p> <p>【今後の課題・方向性】 世界ジオパークネットワーク（GGN）では再認定となった。このたび審査員から提案された内容は山陰海岸ジオパーク推進協議会と共に改善に努めているところである。これを踏まえ、来年度は推進協議会、府県市町、地元住民等とジオパーク推進に向けた取り組みを強化していきたい。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	【KPI】校外学習支援・現地研修参加者	145%	60%	94%		
	2	【KPI】ガイド研修会の参加者人数			88%		
	3	【KPI】鳥取砂丘ビジターセンター利用者数			97%		

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	計画通り事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	世界ジオパークネットワークから再認定(グリーンカード)評価を得た。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>多くの観光客や市民に対し山陰海岸ジオパークの魅力を広く発信することを目的とし、本年度は世界ジオパークネットワークから再認定(グリーンカード)を得た。今後とも関係する府県市町で連携し、ジオパークの普及啓発を一層推進していきたい。</p>				

事務事業評価シート

事務事業コード	017700	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	砂の美術館管理運営事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
施策の目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	指定管理
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	砂の美術館管理運営費			予算事業コード	01-06-01-03-07-06

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取砂丘砂の美術館指定管理者
意図 (どのような状態にするために)	世界で唯一の砂像を専門に展示する砂の美術館の管理運営を行い本市の観光振興に寄与する。
手段 (どうするのか)	指定管理者制度を導入し、管理経費の縮減と民間知識活用によるサービス向上を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①砂の美術館の運営 (指定管理者:観光コンベンション協会) ・3Dマッピング ・南米フェア等 ②音声ガイドの導入	①砂の美術館の運営 (指定管理者:観光コンベンション協会) ②指定管理者選考	①砂の美術館の運営 (指定管理者:鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体) ・北欧編サマーフェス ・小学生無料デー等	①砂の美術館の運営 (指定管理者:鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体)	①砂の美術館の運営 (指定管理者:鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体)
事業費	年度別実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①砂の美術館の運営 (指定管理者:観光コンベンション協会) ・3Dマッピング ・南米フェア等 ②音声ガイドの導入	①砂の美術館の運営 (指定管理者:~H30年1月14日まで観光コンベンション協会、H30年1月15日~砂の美術館活性化共同企業体) ②使用料制から利用料金制への変更と公募による新しい指定管理者への更新	①砂の美術館の運営 (指定管理者:鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体) ・北欧編サマーフェス ・小学生無料デー ・3Dマッピング等		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	220,190	275,395	48,488	0	0
	直接経費 A	209,361	263,425	37,623	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	209,361	195,961	30,053	0	0
一般財源	0	67,464	7,570	0	0	
人件費 B	10,829	11,970	10,865	0	0	
職員数の内訳	正規職員	1.50	1.50	1.50	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]砂の美術館入館者数	千人	目標	500
			実績	448	406	448	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度(第7期)実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光・ジオパーク推進課 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P150(経062) 6月補正・P26(経005) 12月補正・P19(経006)</p> <p>【事業の概要】 砂像彫刻の屋内展示を行う世界で唯一の施設「砂の美術館」。指定管理者制度の利用料金制導入により、管理経費の縮減と民間知識活用によるサービス向上を図るとともに、地域産業発展と観光の振興を目指す。</p> <p>【事業の成果】 砂の美術館管理運営(37,623千円) 指定管理委託先：鳥取砂丘砂の美術館活性化共同企業体((株)イズミテクノ、日本ユニシス(株)中国支店、(株)JR西日本コミュニケーションズ3者による共同企業体) 1 北歐編サマーフェス 2 3Dプロジェクションマッピング 3 第12期南アジア編展示準備</p> <p>【今後の課題・方向性】 指定管理期間である令和4年1月14日までの5年間は、利用料金制のもと指定管理者がもつ民間のノウハウを活かしたサービスの維持向上や新規事業への取り組み等を図る。今後とも、指定管理者と連携し、砂の美術館への集客増へ向けて取り組んでいく。</p> <p>*その他財源の使用料は、中国電力からの行政財産使用料。 *その他財源の諸収入は、指定管理者からの固定納付金及び変動納付金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]砂の美術館入館者数	90%	81%	90%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	展示テーマに連動したイベントや小学生入館無料デーなど集客事業等を滞りなく完了した。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	入館者数は目標としていた50万人には届かず、448,802人であった。(7月豪雨や台風の影響が大きかった。また、課題である市民や県内からの集客力の底上げに結びつかなかった。)

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)	平成30年7月豪雨や台風の影響などもありながら、入館者数は第10期展示よりも4万人増となり、入館者からの評価も高いものだった。第11期展示は指定管理者が変わって初めての運営ということもあり、手探りのところもあったが、検証と分析を行うことで今後の運営に活かし、鳥取市の観光誘客を担う施設として引き続き安定した運営を行ってきたい。		

事務事業評価シート

事務事業コード	017800	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	砂丘管理事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 位置 づけ の 位置 づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標 の 目標 の 目標 の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	砂丘管理事業費			予算事業コード	01-06-01-03-08-01

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外観光客、国際観光客、鳥取市民
意図 (どのような状態 にするために)	多くの観光客が来訪する鳥取砂丘として、受入環境を整備することで、来訪客に対するおもてなしの向上を目指す。また鳥取市民の鳥取砂丘への誇りの醸成を促す。
手段 (どうするのか)	砂丘及び周辺の景観保全、維持管理、ゴミ処理。ゴールデンウィーク時における砂丘周辺の渋滞対策。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理
事業費	年度別実績	①漂着ゴミの収集・運搬・処理(3.6t) ②砂丘ボランティア除草(4.2t) ③臨時駐車場開設、臨時路線バスの運行、交通誘導員の配置など ④市営砂丘駐車場等施設の維持修繕など	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理	①砂丘海岸の漂着ゴミ処理 ②鳥取砂丘および周辺の景観保全・維持管理 ③GW等の渋滞対策 ④砂丘周辺施設の維持管理		
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)	33,806	40,918	38,336	0	0
	直接経費 A	33,806	29,939	31,093	0	0
	国・県	1,338	1,097	1,288	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	32,234	28,597	4,116	0	0
	一般財源	234	245	25,689	0	0
	人件費 B	0	10,979	7,243	0	0
職員数の 内訳	正規職員	0.00	1.50	1.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	ボランティア除草参加人数	人	目標	7264
	(指標の説明)		実績	7635	8255	4236	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 ジオパーク推進係 0857-30-8293</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P151（経063）6月補正予算・P26（経006）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘海岸の漂着ゴミの収集・運搬・処理 鳥取砂丘及び砂丘周辺の景観保全、維持管理、清掃、ゴミ処理 連休時における鳥取砂丘周辺の渋滞対策の実施 鳥取砂丘再生会議負担金等 <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 鳥取砂丘海岸漂着ゴミ収集を実施（年2回） ボランティア除草ゴミ及び一斉清掃ゴミ処分（8,431kg） ゴールデンウィーク渋滞対策の実施 砂丘周辺施設への負担金等 <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>5月連休時に鳥取砂丘周辺道路での渋滞緩和のため臨時駐車場開設、臨時バス運行、交通誘導員の配置をおこなった。今後についても国交省、県、警察と連携を深め、業務分担を推進していく。</p> <p>※その他財源の使用料は、施設使用料。 ※その他財源の財産収入は、土地貸付収入。 ※その他財源の諸収入は、砂丘駐車場土地貸付料。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	ボランティア除草参加人数	105%	113%	58%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>猛暑と雨により実施回数が大幅に減ったため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>鳥取砂丘未来会議を中心とした保護保全や利活用に、本市も積極的に関わり、除草ボランティアへの積極的な参加を呼びかけながら、国立公園の維持管理につとめた。また砂丘に隣接する周辺道路の渋滞対策については、鳥取県も対策経費を支出するなど業務分担が進みつつある。今後とも各種団体と連携を進め、経費ならびに人的コストの軽減を図りつつ、サービスの向上を目指す。</p>				

事務事業評価シート

事務事業コード	017900	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	しゃんしゃん祭振興会補助事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	しゃんしゃん祭振興会補助金			予算事業コード	01-06-01-03-06-11

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取しゃんしゃん祭振興会
意図 (どのような状態 にするために)	市民総参加の本市を代表するしゃんしゃん祭の開催を通じ、市民の連帯を深めるとともに、本市の観光・文化・産業の振興発展に努める。
手段 (どうするのか)	鳥取しゃんしゃん祭振興会に対して、祭りの開催に伴う必要な経費の補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助
年度別実績	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 第52回大会の開催 (8月7日、13日～15日) 来場者344千人、参加連118連	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 第53回大会の開催 (8月13日～15日) 来場者359千人、参加連119連	①鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 第54回大会の開催 (8月13日～15日) 来場者319千人、参加連120連			
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	23,597	25,441	28,080	0	0
	直接経費 A	20,709	22,513	25,183	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	20,709	22,513	25,183	0	0
	人件費 B	2,888	2,928	2,897	0	0
職員数の内訳	正規職員	0.40	0.40	0.40	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	鳥取しゃんしゃん祭観客数	千人	目標	467
			実績	344	359	319	0	0
	(指標の説明) 平成27年度より「しゃんしゃんウィーク」が廃止となり集約期間が短くなったことに伴い目標数値を下方修正							
2	参加連	連	目標	100	100	100	100	100
			実績	118	119	120	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P145（経052）</p> <p>【事業の概要】 第54回大会開催にかかる鳥取しゃんしゃん祭振興会への補助 （鳥取しゃんしゃん祭振興会運営事業補助金）</p> <p>【事業の成果】 第54回大会 8月13日～15日開催 観客数319千人、参加連120連 （平成28年度：344,700人、平成29年度：359,200人、平成30年度：319,000人）</p> <p>【今後の課題・方向性】 観客の増加も視野に入れつつ、参加者がより盛り上がるよう今後も祭りの魅力と知名度を高めていく必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取しゃんしゃん祭観客数	74%	77%	85%		
	2	参加連	118%	119%	120%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	鳥取しゃんしゃん祭振興会への支援を通じて計画通り完了したため
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	観客と観光消費の増加も視野に入れ、参加者がより盛り上がるよう今後も祭りの魅力と知名度を高めていく必要がある。		

事務事業評価シート

事務事業コード	018000	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光産業育成支援事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	観光産業育成支援事業費			予算事業コード	01-06-01-03-29-01

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内で活動している観光事業者等
意図 (どのような状態 にするために)	観光事業者等が本市観光産業の健全な発展基礎を確保するために行う事業を支援し、もって本市の観光産業育成及び観光振興を図ることを目的として交付する。
手段 (どうするのか)	観光事業者等が観光施設改修にかかる事業や観光客誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合、補助対象経費に対して、補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援	①観光事業者等が観光施設改修や誘客・広報宣伝に係る事業を実施した場合に支援
年度別実績		①補助件数:14件	①補助件数:12件	①補助件数:10件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,402	4,255	3,746	0	0	
	直接経費 A	2,958	2,791	2,297	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数	万人	目標	301
			実績	287	263	269	0	0
	(指標の説明) 観光地における入込客。基準値は平成26年度実績。							
2	補助件数	件	目標	10	10	10	10	10
			実績	14	12	10	0	0
	(指標の説明) 補助により支援を行なった件数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P149（経059）</p> <p>【事業の概要】 1 観光施設整備・改修事業への支援 2 観光客の誘客・広報宣伝への支援 (観光産業育成支援事業補助金 対象者：1、2の事業を実施する観光事業者等)</p> <p>【事業の成果】 補助金交付件数 平成28年度 10件（2,958千円） 平成29年度 12件（2,791千円） 平成30年度 10件（2,297千円）</p> <p>【今後の課題・方向性】 民間事業者の取組支援のため、今後とも継続実施が必要である。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]鳥取砂丘・いなほ温泉郷周辺の観光入込客数	95%	86%	86%		
	2	補助件数	140%	120%	100%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	民間事業者の取組支援のため、今後とも継続実施が必要である。	

事務事業評価シート

事務事業コード	018100	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光イベント等開催補助事業		所屬名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	301万人	326万人	運営方法	補助金交付	
	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計	
	0	0	予算事業コード	01-06-01-03-06-18	
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民納涼花火大会、鳥取三十二万石お城まつり、風紋広場青い鳥コンサート、因幡和太鼓の祭典 各実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	6月から9月の各種イベント開催によって観光振興に伴う交流人口の拡大と滞在型観光の推進を図る。
手段 (どうするのか)	各イベント実行委員会等に対し補助金交付しイベント開催の支援を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助	①青い鳥コンサート補助 ②市民納涼花火大会補助 ③鳥取三十二万石お城まつり補助 ④因幡和太鼓の祭典補助
年度別実績	①青い鳥コンサート(7/23,30:4,300人)、 ②市民納涼花火大会(8/15:120,000人)、 ③鳥取三十二万石お城まつり(10/2:10,000人)	①青い鳥コンサート(7/22,29:3,800人) ②市民納涼花火大会(8/15:120,000人) ③鳥取三十二万石お城まつり(9/23,24:観客数12,000人) ④因幡和太鼓の祭典(8/6:537人)	①青い鳥コンサート(7/21,28:5,500人) ②市民納涼花火大会(8/15:100,000人) ③鳥取三十二万石お城まつり(台風の影響で中止) ④因幡和太鼓の祭典(8/5:530人)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	6,713	7,133	6,215	0	0
	直接経費 A	5,269	5,669	4,766	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,269	5,669	4,766	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	観客数	人	目標	145000
			実績	134300	135800	105500	0	0
	(指標の説明) 3イベントの合計人数。平成30年度より集約イベントが減少していることに伴い目標数値を下方修正。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P147（経055）</p> <p>【事業の概要】 各種観光イベントを支援することにより、観光客の誘致を図る。 ・市民納涼花火大会（補助金交付先：新日本海新聞社） ・鳥取三十二万石お城まつり（補助金交付先：実行委員会） ・青い鳥コンサート（補助金交付先：実行委員会） ・因幡和太鼓の祭典（補助金交付先：鳥取市教育福祉振興会）</p> <p>【事業の成果】 ・市民納涼花火大会 平成28年度：120,000人、平成29年度：120,000人、平成30年度：100,000人 ・鳥取三十二万石お城まつり 平成28年度：10,000人、平成29年度：12,000人、平成30年度：台風の影響で中止 ・青い鳥コンサート 平成28年度：4,300人、平成29年度：3,800人、平成30年度：5,500人 ・因幡和太鼓の祭典 平成29年度：537人、平成30年度：530人 （平成28年度までは観光産業育成支援事業費で開催支援）</p> <p>【今後の課題・方向性】 各イベントとも歴史ある本市のイベントとして定着しつつあることから、継続的に支援をしつつ、より一層魅力ある内容とするため各主催者と適宜協議を行いながら取り組む必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	観客数	93%	94%	75%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	各イベント実行委員会と連携し、計画通り事業完了した
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	天候の影響により中止となったイベントがあったため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	各イベントの趣旨と期待される効果、その評価指標を市と主催者とで確認し、支援効果を高めるよう努める必要がある。				

事務事業評価シート

事務事業コード	018200	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光ボランティア活性化事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	301万人	326万人	運営方法	補助金交付	
	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計	
	0	0	予算事業コード	01-06-01-03-01-12	
予算事業名	観光ボランティア活性化事業費				

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	民間人を主体としたおもてなしに携わる事業者 観光ボランティアガイドクラブ (観光ガイド友の会ほか)
意図 (どのような状態 にするために)	本市を訪れる観光客に対するおもてなしの向上を図るため、民間が主催する観光大学への支援を行い、民間事業者 者に勤める従業員のホスピタリティの向上を図る。
手段 (どうするのか)	観光大学の実施を支援する。 観光ボランティアガイドを養成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	年度別計画	①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業	①観光大学事業、観光 ボランティアガイド事 業
年度別実績	①ガイド件数:9,632 人 観光マスター認定数 :36名	①ガイド件数:4,297 人 観光マスター認定数 :24名	①ガイド件数:5,086 人 観光マスター認定数 :23名			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	3,910	3,968	3,945	0	0
	直接経費 A	1,744	1,772	1,772	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,744	1,772	1,772	0	0	
人件費 B	2,166	2,196	2,173	0	0	
職員数の 内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	3010	3070	3130	3200
1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数(毎年7 月ごろ公表)	千人	実績	2877	2630	2685	0	0
	(指標の説明)							
2	観光ガイド利用者数	千人	目標	8	8	8	8	8
			実績	9	4	5	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P141（経044）</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 観光ガイドを養成して、観光客に本市の魅力をPRする。 観光大学を開催して、本誌のホスピタリティの向上を目指す。 (鳥取市観光大学補助金 補助金交付先：鳥取市観光コンベンション協会) <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> ガイド利用者数：5,086人 観光マイスター新規認定数：23名 <p>【今後の課題・方向性】 ホスピタリティ強化のため、今後もガイド・観光マイスターの育成とスキルアップに努める。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数(毎年7月ごろ公表)	96%	86%	86%		
	2	観光ガイド利用者数	113%	50%	63%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	各事業について計画通り事業完了した
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	観光ガイド利用人数が目標に達しなかったため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	ホスピタリティ強化のため、今後もガイド・観光マイスターの育成とスキルアップに努める				

事務事業評価シート

事務事業コード	018300	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	ループバス運行支援事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成13年度 ~ 全期
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	301万人	326万人	運営方法	補助金交付	
	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計	
	0	0	予算事業コード	01-06-01-03-06-14	
予算	予算事業名	ループバス運行支援助成費			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市観光コンベンション協会
意図 (どのような状態 にするために)	本市の観光地を巡る二次交通を整備し、観光客の利便性と多くの観光客の誘致を図る。
手段 (どうするのか)	鳥取市観光コンベンション協会への委託により、「ループ麒麟獅子バス」を運行する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画	①ループバスの運行	①ループバスの運行	①ループバスの運行	①ループバスの運行	①ループバスの運行	
	年度別実績	①ループバスの運行 運行日数:138日間 便数:1日12便 乗車人数:40,552人	①ループバスの運行 運行日数:139日間 便数:1日12便 乗車人数:42,589人	①ループバスの運行 運行日数:141日間 便数:1日12便 乗車人数:42,896人			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,610	7,749	7,734	0	0	
	直接経費 A	5,166	6,285	6,285	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,166	6,285	6,285	0	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	乗車人数	人	目標	35000	36000	45000	45000	45000
				実績	40552	42589	42896	0	0
	(指標の説明) 乗車実績を踏まえ平成30年度以降の目標数値を上方修正								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P146（経054）</p> <p>【事業の概要】 鳥取駅を起点とし、鳥取城跡、鳥取砂丘、鳥取港（かっこ館）、湖山池ナチュラルガーデンなどを周遊するルートでバスを運行し、観光振興や観光客の利便性向上を図る。 運行日：土、日、祝、振替休日、夏季（8/1～8/31） 便数：1日12便</p> <p>【事業の成果】 乗車人数 平成28年度 40,552人（138日間） 平成29年度 42,589人（139日間） 平成30年度 42,896人（141日間）</p> <p>【今後の課題・方向性】 増加する外国人観光客の二次交通手段の一つとして、周遊タクシーと並行して利用拡大を進める。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	乗車人数	116%	118%	95%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	鳥取市観光コンベンション協会と連携し、計画通り事業完了した
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	乗車人数が目標値を下回ったため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	増加する外国人観光客の二次交通手段の一つとして、周遊タクシーと並行して利用拡大を進める。		

事務事業評価シート

事務事業コード	018400	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	吉岡温泉活性化事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	吉岡温泉活性化事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-20

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	吉岡温泉町内観光関係者
意図 (どのような状態にするために)	本市の滞在型観光拠点としての魅力向上と誘客強化を図るため
手段 (どうするのか)	地元主体で実施する誘客イベントへの支援、街なみ修景整備への支援、足湯出展によるPR活動への支援

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援 ④温泉郷ランドデザイン策定支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援 ④新温泉館整備支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援 ④新温泉館整備支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援	①イベント出展によるPR ②温泉地の魅力向上に向けた温泉街の修景整備に対する補助 ③イベント開催支援
年度別実績	①足湯出展1回 ②修景整備補助2件 ③イベント開催1回 ④ランドデザイン策定1件	①足湯出展1回 ②修景整備補助2件 ③イベント開催1回 ④新温泉館整備支援1件	①足湯出展2回 ②修景整備補助2件 ③イベント開催1回 ④イベント開催1回			
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	3,553	72,542	1,973	0	0
	国・県	2,831	71,810	1,249	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	2,830	59,797	1,249	0	0
	一般財源	1	8,009	0	0	0
人件費 B	722	732	724	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	吉岡温泉入込客数	人	目標	26000
			実績	25356	25134	73756	0	0
	(指標の説明) H31より新温泉会館の開館に伴い、当初の目標値に新温泉会館の年間目標値を足し上げ、修正							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P142 (経046)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 イベントに足湯を出展し、吉岡温泉のPRを行う 2 旅館組合または町内会が実施する修景整備事業に対し補助を行う (吉岡温泉まちなみ整備事業補助金 補助金交付先：湯菜花ほか1件) 3 吉岡温泉ホテルまつりのイベント支援により、県外からの誘客を図る (吉岡温泉ホテルまつり事業補助金 補助金交付先：実行委員会) <p>【事業の成果】</p> <p>1：2回開催 2：2件支援 3：1回開催</p> <p style="margin-left: 20px;">吉岡温泉の入込客数 平成28年度 25,356人 平成29年度 25,134人 平成30年度 73,756人</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取西道路開通効果と新温泉会館整備効果を活かし温泉地としての魅力向上と集客強化を図る。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	吉岡温泉入込客数	98%	95%	273%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	吉岡温泉町自治会、温泉旅館組合との連携により計画どおり事業を完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	評価内容		
	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	引き続き鳥取西道路の開通と新温泉会館を中心とした温泉地としての魅力向上と集客強化を図る。		

事務事業評価シート

事務事業コード	018500	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	宣伝推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	宣伝推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-02-02

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県外のメディア、エージェンツ及び観光客等
意図 (どのような状態 にするために)	本市を積極的にPRし、観光客の増加及び知名度アップを図る
手段 (どうするか)	県外旅行会社及びマスコミ・メディアへの観光プロモーションを行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作	①県外旅行会社プロモーション ②マスコミへの情報提供 ③観光パンフレット等の製作
年度別実績	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)	①旅行会社商談会 ②各種広告(新聞、情報雑誌等) ③観光パンフレット等製作(鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等)		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	14,234	13,801	14,191	0	0
	直接経費 A	13,512	13,069	13,467	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	13,512	13,069	13,467	0	0	
人件費 B	722	732	724	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010	3070
1	(指標の説明)	実績	2877	2630	2685	0	0	
		砂の美術館入場者数	千人	目標	500	500	500	500
2	(指標の説明)	実績	448	406	448	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P144（経049）</p> <p>【事業の概要】 （1）県外旅行会社プロモーション （2）マスコミ・メディアへの情報提供 （3）観光パンフレット等の製作</p> <p>【事業の成果】 ・旅行会社商談会 ・各種広告（新聞、情報雑誌等） ・観光パンフレット等製作（鳥取旅時間、砂の美術館PRパンフ等）</p> <p>【今後の課題・方向性】 麒麟のまち観光局の設立による広域観光連携のなかで、観光客の周遊性を高める商品造成・販売戦略と実施体制の強化を図り、観光入込の経済効果を高めていく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	86%	86%		
	2	砂の美術館入場者数	90%	81%	90%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	鳥取県観光連盟、鳥取市観光コンベンション協会など関係団体との連携により計画どおり事業完了した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	麒麟のまち観光局の設立による広域観光連携のなかで、観光客の周遊性を高める商品造成・販売戦略と実施体制の強化を図り、観光入込の経済効果を高めていく必要がある。				

事務事業評価シート

事務事業コード	018600	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	知名度アップイベント推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他	
	301万人	326万人	運営方法	直営	
	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計	
	0	0	予算事業コード	01-06-01-03-02-01	
予算事業名	知名度アップイベント推進事業費				

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国内外の観光客
意図 (どのような状態にするために)	本市の知名度向上を図り、本市の観光推進と地域経済の活性化に繋げる
手段 (どうするのか)	観光誘客イベントや交流都市における主要イベントへの参加による観光PRと、電子媒体を用いた観光情報発信を通じた誘客宣伝・広報活動などを行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	
	年度別実績	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業	①姉妹都市・交流都市での観光PR ②関西・山陽等都市圏でのプロモーション ③観光情報説明会での旅行会社向け営業			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,051	4,158	6,182	0	0	
	直接経費 A	2,607	2,694	4,733	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,607	2,694	4,733	0	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010	3070	3130	3200	3260
		実績		2877	2630	2685	0	0	
	(指標の説明) 鳥取県の統計による観光入込客数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P143 (経048) 12月補正・P17 (経002)</p> <p>【事業の概要】 1 姉妹都市・交流都市での観光PR 2 関西・山陽等都市圏でのプロモーション 3 観光情報説明会での旅行会社向け営業</p> <p>【事業の成果】 1 3回 2 10回 3 4回</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県、鳥取県観光連盟等と連携して、より宣伝効果の高いイベントへの参加を通じて本市の知名度向上と誘客強化を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	86%	86%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	姉妹都市や鳥取県観光連盟との連携により、計画通り事業完了した。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	鳥取県、鳥取県観光連盟等と連携して、より宣伝効果の高いイベントへの出展を通じて本市の知名度向上と誘客強化を図る。		

事務事業評価シート

事務事業コード	018700	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取砂丘新発見伝事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	301万人	326万人	運営方法	補助金交付	
	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計	
	0	0	予算事業コード	01-06-01-03-06-15	
予算	予算事業名	鳥取砂丘新発見伝事業負担金			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取砂丘新発見伝補助金申請者（観光振興イベント実施者など）
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取砂丘で民間主導のイベントを県・市・民間事業者が一体となり実施することで、地域経済の活性化並びに砂丘の観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	鳥取砂丘の新しい魅力を県内外に情報発信し、観光や文化面で地域の活性化につながるイベントの主催者に対し、補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援	①鳥取砂丘における民間主導のイベント開催を支援
年度別実績	①補助金を交付	①補助金を交付	①補助金を交付	①補助金を交付	①補助金を交付	①補助金を交付	
	<<実績>> 補助事業:6件 補助金額:6,766千円	<<実績>> 補助事業:4件 補助金額:2,971千円	<<実績>> 補助事業:10件 補助金額:7,426千円				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	8,210	4,434	8,875	0	0	
	直接経費 A	6,766	2,970	7,426	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	6,765	2,970	7,425	0	0
一般財源	1	0	1	0	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
				1	公募イベント実施数	件	目標 10	実績 6	目標 10
2	(指標の説明)			目標 0	実績 0	目標 0	実績 0	目標 0	実績 0
				目標 0	実績 0	目標 0	実績 0	目標 0	実績 0
3	(指標の説明)			目標 0	実績 0	目標 0	実績 0	目標 0	実績 0
				目標 0	実績 0	目標 0	実績 0	目標 0	実績 0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 ジオパーク推進係 0857-30-8293</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P150（経061）</p> <p>【事業の概要】 鳥取砂丘の魅力を発信するため新しい発想のイベントを企画、実施していただくための補助金制度</p> <p>【事業の成果】 1 平成30年度採択事業 ・ストライダーエンジョイカップ 5,000千円 ・小鳥の家族 998千円 ・すなばドッジフェスティバル 896千円 ・大人の遠足 1,000千円 ・多鯨ヶ池いかだレース 993千円 ・ビーチサッカー 1,813千円 ・砂像コンテスト 1,467千円 ・ちびっこレンジャー 336千円 ・ドローンVR体験 1,000千円 ・トリアススロン（台風により中止）</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取砂丘の新たな魅力を発信する体験プログラムやイベントを審査し、採択された事業を支援する鳥取砂丘新発見伝事業は、1イベントにつき3年間までの支援となっており、今年度は10イベントを実施した。新年度は新規採択を行わず、9イベントの継続支援を行う予定である。今後は支援の対象を政策的な視点で整理し、新たな支援制度を立ち上げて支援していく予定である。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	公募イベント実施数	60%	40%	100%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>鳥取砂丘の観光振興イベントを実施する際、当補助金は重要な支援策の一つであり、今回10事業が採択されイベントが実施された。今後はより効果的な事業となるよう制度の見直しを行い、引き続き鳥取県と連携して運用していきたい。</p>				

事務事業評価シート

事務事業コード	018800	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	コンベンション誘致支援事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成15年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	コンベンション誘致支援事業費		予算事業コード	01-06-01-03-06-13	

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市でコンベンション等の大会を催す者
意図 (どのような状態にするために)	鳥取市における各種コンベンションの開催を支援することにより、本市におけるコンベンションの開催を促進し、交流人口の増大による地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	本市で大会、集会、研究会、企業コンベンション等を開催する者に対し、会場費や機材、看板制作費、会場までの交通費、郷土芸能出演にかかる経費を助成することで、本市の宿泊者数の増加を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	①コンベンション等の開催に係る経費補助	
年度別実績		①開催補助件数 ・ビューロー分29件 ・協会分49件 計78件	①開催補助件数 ・ビューロー分30件 ・協会分52件 計82件	①開催補助件数 ・ビューロー分25件 ・協会分36件 計61件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	12,822	12,249	9,935	0	0	
	直接経費 A	10,656	10,053	7,762	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	10,656	10,053	7,762	0	0		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	コンベンション開催件数	件	目標	76	76	76	76	76
				実績	78	82	61	0
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P146(経053) 12月補正予算・P18(経003)</p> <p>【事業の概要】 1 公益財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション開催助成金交付制度の財源として、鳥取市開催分のコンベンションに対し、交付基準額の1/2を乗じて得た額以内で算出し、予算の範囲内で交付する。 2 上記の助成対象外となる延べ宿泊人数200人未満の小規模コンベンションについて、本市開催分について補助金制度を設け、コンベンションの種類に応じて予算の範囲内で補助金を交付する。なお、事業実施については、鳥取市観光コンベンション協会に調節補助をする形態とする。</p> <p>【事業の成果】 開催補助件数 平成28年度：ビューロー分29件、協会分49件 計78件 平成29年度：ビューロー分30件、協会分52件 計82件 平成30年度：ビューロー分25件、協会分36件 計61件</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市の宿泊環境等を勘案しつつ、適正規模の大会をより多く受け入れられるよう、関係機関と連携して大会主催者への営業を強化する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	コンベンション開催件数	103%	108%	80%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	(公財)とっとりコンベンションビューロー、(一社)鳥取市観光コンベンション協会と連携し、計画通り事業完了した。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	鳥取市内のコンベンション開催件数が目標を下回ったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>本市の宿泊環境等を勘案しつつ、適正規模の大会をより多く受け入れられるよう、関係機関と連携して大会主催者への営業を強化する必要がある。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	018900	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	国際観光推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	国際観光推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-02-20

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市に訪れる外国人観光客
意図 (どのような状態 にするために)	東アジア市場をはじめとする海外諸国における本市の知名度をアップさせるため、効果的な誘客宣伝・広報活動を行うとともに、外国人観光客の受入体制整備も進め本市の国際観光を推進し、地域経済の活性化を図る
手段 (どうするのか)	海外大手旅行社へプロモーション委託を行い台湾等現地での本市観光情報を発信する。併せて、有名ブロガー等発信力を持つインフルエンサーを招聘するFAMツアーも実施し効果的な情報発信を行う。 また、外国人向け観光案内所の運営も引き続き行っていく。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援 ④外国人向け高速バス支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援 ④外国人向け高速バス支援	①国際観光客サポートセンターの運営 ②海外市場への情報発信 ③外国人向け二次交通支援 ④外国人向け高速バス支援
年度別実績	①サポートセンター利用者数:9,846人 外国人延べ宿泊者数:15,535人 ②海外プロモーションを展開(韓国、台湾、香港、タイ) ③外国人タクシー利用者数:7,121人	①サポートセンター利用者数:10,332人 外国人延べ宿泊者数:20,356人 ②海外プロモーションを展開(韓国、台湾、香港、タイ、インドネシア、マレーシア) ③外国人タクシー利用者数:6,018人	①センター利用者数:14,511人 外国人延べ宿泊者数:24,892人 ②海外プロモーション展開(韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア) ③利用者数:6,376人 ④利用者数:3,162人			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	58,843	55,577	73,177	0	0
	直接経費 A	49,624	49,204	65,934	0	0
	国・県	11,833	8,059	13,515	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	2,500	0	0	0
一般財源	37,791	38,645	52,419	0	0	
人件費 B	9,219	6,373	7,243	0	0	
職員数の内訳	正規職員	1.00	0.60	1.00	0.00	0.00
	嘱託職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]国際観光客サポートセンター利用者数	人	目標	6520
			実績	9846	10332	14511	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2	鳥取市外国人述べ宿泊者数	人	目標	9000	10000	25000	30000	35000
			実績	15535	20356	24892	0	0
	(指標の説明) 鳥取市に入ってくる外国人の述べ宿泊者数							
3	外国人タクシー利用者数	人	目標	5000	5500	6000	6500	7000
			実績	7121	6018	6376	0	0
	(指標の説明) 外国人タクシー利用者数							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算 P144(経050)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 国際観光客サポートセンターの運営 海外市場への情報発信とプロモーション活動 外国人観光客向けの二次交通支援 外国人観光客向け的高速バス支援 多言語翻訳システムのビジネス化実証支援 <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> サポートセンター利用者数:平成28年度 9,846人 平成29年度 10,322人 平成30年度 14,511人 台湾、香港市場でのプロモーション活動を実施 外国人観光客タクシー利用者数:平成28年度 7,121人 平成29年度 6,018人 平成30年度 6,376人 外国人観光客高速バス利用者数:3,162人 <p>【今後の課題・方向性】 山陰インバウンド機構や麒麟のまち観光局、鳥取県と連携しながら、東南アジアや欧米など新たな市場への誘客施策を強化する必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI]国際観光客サポートセンター利用者数	151%	144%	132%		
	2	鳥取市外国人述べ宿泊者数	173%	204%	100%		
	3	外国人タクシー利用者数	142%	109%	106%		

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>山陰インバウンド機構や麒麟のまち観光局、鳥取県と連携しながら、東南アジアや欧米など新たな市場への誘客施策を強化する必要がある。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	019000	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	観光協会等補助事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課	

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	2201	滞在型観光の推進			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他	
	301万人	326万人	運営方法	補助金交付	
	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計	
	0	0	予算事業コード	01-06-01-03-06-01	
予算	予算事業名	観光協会等補助金			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	(一社)鳥取市観光コンベンション協会
意図 (どのような状態 にするために)	本市の観光事業の健全なる伸展を目的に組織されている、(一社)鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費を補助することにより、観光振興事業の円滑な運営を推進し、もって本市の観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	(一社)鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	①鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費の補助	
年度別実績		①経費補助により事業を支援。 ・商品企画造成事業 ・二次交通事業 ・観光案内事業	①経費補助により事業を支援。 ・商品企画造成事業 ・二次交通事業 ・観光案内事業	①経費補助により事業を支援。 ・地域事業 ・観光案内事業			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	43,185	44,077	45,717	0	0	
	直接経費 A	41,741	42,613	44,268	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	21,262	42,613	28,166	0	0
一般財源	20,479	0	16,102	0	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	鳥取・いなば温泉郷観光客入込客数	千人	目標	3010	3070	3130	3200	3260
				実績	2877	2630	2685	0
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P145（経051）</p> <p>【事業の概要】 本市観光事業の健全なる伸展を目的に組織されている（一社）鳥取市観光コンベンション協会の運営に要する経費を補助することにより、事業の円滑な運営を推進し、もって本市の観光振興を図る。</p> <p>【事業の成果】 補助により地域事業、観光案内事業等を支援した。</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域連携DMO「麒麟のまち観光局」との役割を明確化するため、観光案内業務やしゃんしゃん祭をはじめとする地域イベント、観光資源の磨き上げなど公益事業を軸とした事業展開を図る必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	鳥取・いなば温泉郷観光客入込客数	96%	86%	86%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域連携DMO「麒麟のまち観光局」との役割を明確化し、公益事業を軸とした運営体制に移行する必要がある。</p>				

事務事業評価シート

事務事業コード	019100	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	因幡地域周遊バス運行支援助成事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
2201	滞在型観光の推進				
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	301万人	326万人	運営方法	補助金交付	
	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計	
0	0	予算事業コード	01-06-01-03-06-31		
予算	予算事業名	因幡地域周遊バス運行支援助成費			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県内外の観光客
意図 (どのような状態 にするために)	本市周辺観光地の周遊促進
手段 (どうするのか)	(一社) 鳥取市観光コンベンション協会が運営する周遊バスの運行を支援する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①広域周遊バスの運行 支援	①広域周遊バスの運行 支援	①広域周遊バスの運行 支援	①広域周遊バスの運行 支援	①広域周遊バスの運行 支援
事業費	年度別実績	①広域周遊バスの運行 支援 岩美コース:20便運行 、利用者219人 智頭コース:18便運行 、利用者122人 八頭若桜コース:11便 運航、利用者128人	①広域周遊バスの運行 支援 岩美コース:18便運行 、利用者280人 智頭コース:17便運行 、利用者144人 八頭若桜コース:8便 運行、利用者69人 鳥取西コース:5便運 行、利用者63人	①広域周遊バスの運行 支援 岩美コース:17便運行 、利用者133人 智頭コース:14便運行 、利用者103人 鳥取西コース:2便運 行、利用者47人		
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
事業費	事業費(A+B)	722	2,905	3,088	0	0
直接経 費の内 訳	直接経費 A	0	2,173	2,364	0	0
	国・県	0	404	500	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	1,769	1,864	0	0
	人件費 B	722	732	724	0	0
職員数の 内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	利用者数	人	目標	1000
			実績	469	556	283	0	0
	(指標の説明) H31より運行便数の実績に合わせて下方修正							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P147（経056）</p> <p>【事業の概要】 鳥取市観光コンベンション協会が運行する「因幡地域周遊バス」の経費を支援する。 運行期間：平成30年5月12日～平成31年3月23日 運行回数：33回 コース：鳥取—岩美、鳥取—智頭、鳥取西エリアの3コース</p> <p>【事業の成果】 利用者数：283人 (岩美コース 133人、智頭コース 103人、鳥取西コース 47人)</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市周遊観光商品として継続実施が必要であるとともに、鳥取砂丘を含むコースはもとより新たな魅力創出につながる新規コースの開発に取り組んでいく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	利用者数	47%	56%	28%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	魅力的かつ効果的な周遊コースとなるよう内容や便数を検討する必要がある。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>いなば温泉郷協議会、とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会をはじめとする県東部・中部の宿泊施設、観光施設と連携したPRを行い、宿泊商品造成と誘客に繋げる。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	019300	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	観光サイン設置事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

位置づけの 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	観光サイン設置事業費			予算事業コード	01-06-01-03-07-14

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市への観光客
意図 (どのような状態 にするために)	観光サイン(案内看板等)の整備により、観光施設や観光地の情報を観光客への確に発信する。
手段 (どうするのか)	観光サイン(案内看板等)の整備を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①観光サイン(案内看板等)の整備	平成29年度 ①観光サイン(案内看板等)の整備	平成30年度 ①観光サイン(案内看板等)の整備	平成31年度 ①観光サイン(案内看板等)の整備	令和2年度 ①観光サイン(案内看板等)の整備	
	年度別実績	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設4件、更新9件	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設5件、更新11件	①観光サイン(案内看板等)の整備 新設2件、更新8件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,266	3,099	3,449	0	0	
	直接経費 A	1,822	1,635	2,000	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	242	205	232	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,580	1,430	1,768	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	千人	目標	3010	3070	3130	3200	3260
	(指標の説明)		実績	2877	2630	2685	0	0	
2	観光看板の整備数	件	目標	17	17	17	17	17	
	(指標の説明)		実績	13	16	10	0	0	
3			目標	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0	

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光政策係 0857-30-8291</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P148（経057）</p> <p>【事業の概要】 市内全域の観光案内看板及び誘導看板等の整備を行い、観光情報発信及びスムーズな観光客の誘導を行うことを目的とする。</p> <p>【事業の成果】 平成28年度整備件数：14件（新設5、補修等9） 平成29年度整備件数：16件（新設5、補修等11） 平成30年度整備件数：10件（新設2、補修等8）</p> <p>【今後の課題・方向性】 観光インフラの基本的部分であり今後も適切な管理を行う。必要に応じ多言語化などインバウンド受入に向けた整備を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺観光入込客数	96%	86%	86%		
	2	観光看板の整備数	76%	94%	59%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	緊急を要する大規模な看板の整備を実施したため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	観光インフラの基本的部分であり今後も適切な管理を行う。必要に応じ多言語化などインバウンド受入に向けた整備を行う。		

事務事業評価シート

事務事業コード	019500	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	エコツーリズム推進事業		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所産業建設課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成30年度
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
施策の目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	流しびなの里をめぐるエコツーリズム推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-07-25

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	用瀬アルプス（三角山から洗足山に至る山系）周辺
意図 (どのような状態にするために)	用瀬アルプス周辺の貴重で個性のある自然を利用した登山やトレッキング等を観光的視点で捉えたエコツーリズム事業の実施と環境の整備により、多くの登山者を呼び込み地域の振興を図る。
手段 (どうするのか)	「流しびなの里をめぐるエコツーリズム」を推進し、用瀬アルプス周辺を含め、市民との協働により観光資源として活用するための環境の整備（登山道整備・道標・案内看板・避難小屋などの設置）事業、また、登山ガイドの人材育成等に取り組む。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり		
年度別実績	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり	①登山道等の整備 ②メニューづくりや情報発信 ③登山者を受け入れる体制づくり				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,211	5,828	2,741	0	0	
	直接経費 A	5,489	5,096	2,017	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	5,300	4,900	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	189	196	2,017	0	0		
人件費 B	722	732	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	①登山道等の整備	箇所	目標	8
			実績	8	14	14	0	0
	(指標の説明) 案内看板(全体案内、登山BOX、登山道表示・道標、山頂表示等)3カ年の整備箇所数							
2	②メニューづくりや情報発信	回	目標	4	4	4	0	0
			実績	4	4	5	0	0
	(指標の説明) イベントの開催回数							
3	③登山者を受け入れる体制づくり	回	目標	2	2	2	0	0
			実績	2	1	1	0	0
	(指標の説明) ガイド講習会の開催回数							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 産業建設課 0858-87-3786</p> <p>【10次総の施策体系】2201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P284（支所014）</p> <p>【事業の概要】 急峻な地形で登山愛好者に親しまれている用瀬アルプス（三角山から洗足山に至る山系）を、地域の特徴的な観光資源として市民と協働して環境整備し、より多くの登山者を呼び込み地域振興を図る。 「流しびなの里をめぐるエコツーリズム」を推進し、市民との協働により用瀬アルプス周辺も含め観光資源として整備、また、登山ガイドの人材育成等に取り組む。</p> <p>【事業の成果】 用瀬町エコツーリズム連絡会に事業委託。 ≪実績≫ H28 H29 H30 委託金額 5,489千円 5,096千円 2,017千円 H28 避難小屋1棟、登山口案内看板2基、スポット説明看板4基、山頂標識2か所 登山会参加者数約50人、講演・研修会約60人 H29 避難小屋1棟、案内看板2基、案内BOX2か所、登山道表示5か所、道標5か所 登山会等4回、参加者約60人 H30 登山口案内看板2基、登山届BOX2台、登山道表示4か所、登山道分岐点道標6か所 登山会等5回、参加者数約60人、登山マップ作成</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域住民の宝でもある地域資源を、住民団体との協働により一層魅力あるものに磨き上げ、県内外から多くの登山客を迎え入れることにより地域の活性化を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	①登山道等の整備	100%	100%	100%		
	2	②メニューづくりや情報発信	100%	100%	125%		
	3	③登山者を受け入れる体制づくり	100%	50%	50%		

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	本年度は「用瀬アルプス登山マップ」を制作し、登山者を受け入れる体制づくりを強化した。マップ制作にあたり内容協議等に時間を要したため、ガイド講習会の開催数が減少したものの。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	用瀬アルプスを訪れる県内外の登山愛好家は、年々増加傾向にあり地域振興が図られている。登山道整備や道標・案内看板、避難小屋の設置等の環境整備を3年間で施行し、一定の目標は達せられたと思われる。今後は維持管理を行いつつ、地域の活性化に資源を活用していきたい。				

事務事業評価シート

事務事業コード	019600	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	広域観光開拓・推進事業		所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	政策	02	地域資源を生かしたまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	2201	滞在型観光の推進				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	観光入込客数(年間)		301万人	326万人	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	広域観光開拓・推進事業費			予算事業コード	01-06-01-03-11-03

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国内外の観光客
意図 (どのような状態にするために)	本市を含む鳥取東部・兵庫北但西部圏域における周遊促進
手段 (どうするのか)	圏域自治体と協力して観光周遊圏形成に向けた調査研究と戦略策定、連携施策の実施

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①観光ブランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発	①外国人観光客の増加対策 ②海外プロモーション ③多言語翻訳端末の普及促進 ④地域連携DMOの設立	①外国人観光客の増加対策 ②麒麟のまち観光局の運営支援	①外国人観光客の増加対策 ②麒麟のまち観光局の運営支援	①外国人観光客の増加対策 ②麒麟のまち観光局の運営支援	①外国人観光客の増加対策 ②麒麟のまち観光局の運営支援
事業費	年度別実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①観光ブランドデザインの策定 ②広域周遊ルート創出 ③観光ガイドアプリの開発	①外国人観光客割引高速バスの運行支援 ②上記を海外市場へプロモーション ③多言語翻訳端末の普及活動支援 ④地域連携DMO「麒麟のまち観光局」の設立支援	①外国人観光客向け着地型商品の造成 ②麒麟のまち観光局の運営支援			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	39,301	38,664	49,019	0	0	
	直接経費 A	32,082	28,417	42,500	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	15,330	5,079	21,200	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	16,752	23,338	21,300	0	0	
人件費 B	7,219	10,247	6,519	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.40	0.90	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]鳥取版DMO推進組織の設置	件	目標	0
			実績	0	1	0	0	0
	(指標の説明) DMOの発足をもって実績1とする。							
2	[KPI]麒麟のまち圏域の観光入込客数	万人	目標	0	0	0	720	745
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明) H30からの追加指標 基準値は平成27年度実績							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P148（経058）</p> <p>【事業の概要】 （一社）麒麟のまち観光局や鳥取東部・兵庫北但西部圏域「麒麟のまち圏域」の各自治体と連携し、広域周遊圏の形成を図る。 1 外国人観光客向け着地型商品の造成 2 麒麟のまち観光局の運営支援</p> <p>【事業の成果】 1 ANA総研と連携し、「羽田一鳥取訪日外国人観光客誘客事業」として着地型商品を造成。 2 地域連携DMO「麒麟のまち観光局」の運営支援</p> <p>【今後の課題・方向性】 麒麟のまち観光局や関係自治体と連携し、麒麟のまち観光圏域における観光資源の魅力アップや二次交通の整備、効果的な情報発信などの取り組みを推進する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】鳥取版DMO推進組織の設置		100%			
	2	【KPI】麒麟のまち圏域の観光入込客数					
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>麒麟のまち観光局や関係自治体と連携し、麒麟のまち観光圏域における観光資源の魅力アップや二次交通の整備、効果的な情報発信などの取り組みを推進する。</p>		